

# 令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	広報（広報誌等）事業	事業コード
		792

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		若者が住みたくなるまちの創造	オープンデータとITで都会的サービスが享受できるまち	データ公開、アプリ活用の推進
222				

PLAN(計画)	部署名	秘書広報課		開始年度	1955	終了年度	9999
	目的	市民に対して、生活情報、市の制度、事業などを広く知らせることにより、市政についての関心を高め、まちづくりへの参画を促すとともに誰もが暮らしやすい生活情報等を提供する。					
	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報誌やHPを活用して市民への情報発信を行い、Facebook、YouTube、USTREAM、twitterなどのSNSを活用して特に若者や女性に市政への関心を高めてもらい、まちづくりへの参画を促す。</li> <li>・ HPでの多言語化や音声により外国人や障がい者にもわかりやすい生活情報等を提供する。</li> </ul>					
	法令根拠						
	実施形態	現在	市直営				
	内容	市職員が広報原稿を作成し、業者が印刷を行っている。					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	広報誌通常版発行部数（部/月）		部	目標値	22,000	22,000	23,000	23,300	23,300
				実績値	22,500	23,000	23300		

DO(実施)	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	広報誌読者の割合		%	目標値	90	90	90	90	90
				実績値	81	86	82		
	計算根拠	アンケート		達成率(%)	90	95.6	91.1		
			実数値						
			ランク	B	A	B			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	1.5
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	1.5
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称
	予算額	19,015	19,015	16,555	15,203	15,115	
	決算額	17,865	18,270	15,125			

# 令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市の施策や行事、イベント情報を提供するには誰もが目を通せるように広報誌等を通じて市民にお知らせする必要がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	公正で片寄らない広報が必要	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
		事業名			
	類似重複	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名		
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	市直轄での編集作業で一定のコスト削減は図れたが、今後考えられるコスト削減としては、ペーパーレス化であるが現実的には難しい。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="checkbox"/> その他	根拠	広報紙の広告掲載		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	アプリを利用した多言語化と音声による情報発信が可能になり、外国人、障がい者への情報提供ができるようになった。		

ACTION	【令和元年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【令和2年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 維持
	令和元年度取組み	市民に見ていただける「広報誌」を目指して、昨年度より市職員による編集作業を行っている。市民への情報発信ツールとして表紙、記事内容、文量、写真、イラスト、デザインなどを工夫して「より読みやすい」広報紙づくりに努め、市民の関心を高めていきたい。また、令和元年度は、11ヶ国の言語に翻訳し、音声化できるアプリ「カタボケ」を導入し、情報弱者に陥りやすい外国人やります障がい者が市の発行する広報紙等の印刷物の情報を得られるようにしたい。	令和2年度計画	生活情報の提供だけでなく、歴史・伝統・文化、市民活動、めがねのまちさばえの取り組みなどふるさと愛の醸成につながるような情報提供を行い、市民の「情報紙」として、市民に見ていただけるような「広報紙」を目指したい。

【提案型市民役事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	可能	可能	可能	可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	広聴事務	事業コード	1710
-----------	------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	222
		若者が住みたくなるまちの創造	オープンデータとITで都会的サービスが享受できるまち	データ公開、アプリ活用の推進	

PLAN (計画)	部署名	秘書広報課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市民から市政に関するご意見を広くお聴きし、お答えする中で相互の理解を深めるとともに、より市民の目線、生活者の視点に立った施策の展開を図る。				
	概要	郵便、市政提案箱、市長へのメール、ファックス、電話など間接的に聴きするほか、市長室での対応や市長と語り合う会など地区公民館に出向くことにより、市民の意見を直接広聴する。				
	法令根拠					
実施形態	現在	市直営				
内容	市民からの市政に関するご意見を直接お聴きしたり、メールやFAXなどを通して広くお聴きする。					

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	市長と語り合う会		回	目標値	10	10	10	10	10
				実績値	10	10	10		
	市長室、地区公民館などでの対談		回	目標値	15	15	15	15	
				実績値	27	47	28		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	百聞百見ふれあい談話 対談者数		人	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	193	115	90		
計算根拠			達成率(%)	193	115	90			
市長と語り合う会 参加者数		人	目標値	300	500	500	500	500	
			実績値	582	599	590			
計算根拠			達成率(%)	194	119.8	118.0			
			実績値						
			ランク	A	A	B			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.2
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称
	予算額	70	70	70	70	0	
	決算額	62	65	41			

# 令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK 評価	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市政への関心度合いを高めることや、親しみが持てる市役所づくり、市民自らが考えたまちづくりを進めるためにニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	市民の目線に立つ上で市民の率直なご意見をお聞きする必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	SDGs啓発のためペットボトル等でのお茶代を削減	
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	定期的な語り合う会やふれあい談論のほか各種団体からの要望がある。		

ACTION	【令和元年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【令和2年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 維持
	令和元年度取組み	各地区での市長と語り合う会での区長会、各種団体との意見交換をはじめ市長室へお越しいただく個人、団体の皆様との意見交換を行い、市政運営の参考にしていきます。	令和2年度計画	各地区での市長と語り合う会での区長会、各種団体との意見交換を行い、市政運営の参考にした。また、百聞百見事業については、市長室へお越しいただく個人、団体の皆様との意見交換に加え、SDGsの取り組みを市長や職員が説明し、市民理解を高めていく場にしていきたい。あわせて、会議時にペットボトル等での飲み物の支給をやめマイボトル等を推進することで、SDGsを啓発していく。

【提案型市民役事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	鯖江ブランドトップセールス事業	事業コード	2701
-----------	-----------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		魅力ある雇用の創出	既存産業の高度化	地域産業の活性化

PLAN(計画)	部署名	秘書広報課	開始年度	2010	終了年度	9999
	目的	市長等が鯖江ブランドの良さを広く情報発信することにより、地域産業の活性化に繋げるとともに、市民の「ふるさと鯖江」への誇りに繋げる。				
	概要	市長等が出張する際や、著名人および来客へのお土産として、鯖江ブランド品を積極的に用いることにより、鯖江ブランドの良さをSNSなどを活用し、広く情報発信してもらう。さらに、地域産業関係者に対し、広報やHPを通じて、トップセールスしている旨を周知し、トップセールスを望む企業等による新たな鯖江ブランド品の創出に繋げる。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容	市長等の市関係者が来客等に鯖江ブランド品(眼鏡、漆器等)を手渡す。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	セールスを行う相手先		社・団体	目標値	10	10	10	10	10
				実績値	16	23	21		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	商品アイテム数		個	目標値	3	7	7	7	7
				実績値	7	9	15		
	計算根拠			達成率(%)	233.3	128.6	214.3		
				実数値					
				ランク	A	A	A		
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員				
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間		50		
【単位:千円】									
事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称		
	予算額	450	450	450	450	450			
	決算額	190	421	407					

# 令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	産業界や市民からも市長の鯖江ブランドのトップセールスに対する要望は高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市長や行政しかできない。また、効果がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
		事業名			
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	単純にコストを下げることはできない。ただし、対象を厳選する意識は必要。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助メニューが存在しないため、財源の確保は困難である。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	常に対象等が違うので、意識は持っていたい。		

ACTION	【令和元年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【令和2年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	令和元年度取組み トップセールスを実施することで、シティプロモーション活動を充実させ、めがねのまちさばえが有する地域資源を発信していきたい。	令和2年度計画 眼鏡だけでなく、鯖江の魅力あるものづくり産業や食を積極的に活用し、眼鏡だけではないめがねのまちさばえをPRしていきたい。

【提案型市民役事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	広報（丹南CATV）事業	事業コード 2968
-----------	--------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標 若者が住みたくなるまちの創造	基本施策 オープンデータとITで都会的サービスが享受できるまち	実施施策 データ公開、アプリ活用の推進	222
------	--------	------------------------	------------------------------------	------------------------	-----

PLAN(計画)	部署名	秘書広報課		開始年度	2001	終了年度	9999
	目的	丹南ケーブルテレビをととして市民に市の事業、施策を広く知らせることにより、市民に市政についての関心を高め、行政への参画を促す。					
	概要	丹南ケーブルテレビ情報番組放送を活用して10分間の情報番組「さばえほっと情報：映像を7分間、お知らせを3分間」を1日3回放映し、市民への情報発信を行い、市政についての関心を高め、行政への参画を促す。					
	法令根拠						
実施形態	現在	民間等委託（一部）					
	内容	映像情報は業者に番組情報を提供し、業者が取材・編集・放送を行う。文字情報は職員が作成しており、ナレーションを委託している。					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	行政番組年間放送日数		日	目標値	365	365	365	365	365
				実績値	365	365	365		

DO(実施)	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	ケーブルテレビ視聴率		%	目標値	35	35	35	35	35
				実績値	41	39	36		
計算根拠	アンケート		達成率(%)	117.1	111.4	102.9			
			実数値	35/100					
			ランク	A	A	A			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.04
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	0.04
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位：千円】

事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称
	予算額	6,492	6,492	6,400	6,552	6,612	
	決算額	6,360	6,360	6,365			

# 令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	ケーブルテレビの鯖江市民の加入率は64.2%あり、市民の活動を観たいニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	一部に偏らない内容や政策的なものを放送する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
事業名					
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	文字情報（お知らせ）は市で作成しているし、放送料もH23年度からカットしている。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度がない。		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民が見たくなる番組を放送することで視聴率を上げる。		

ACTION	【令和元年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【令和2年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	令和元年度取組み 平成30年度より、広報番組の内容を「過去に終わったイベント」を取り上げるだけでなく、予告や啓発などの観点を取り入れた番組づくりをしている。ひきつづき、同様の観点を取り入れた情報発信を進めていきたい。	令和2年度計画 子どもから高齢者まで様々な場を取材し、放送することで視聴率の向上を図ってきたい。また、丹南CATVと取り組んでいるSDGsに関する情報発信や認知度向上に向けた番組作りも積極的に実施してきたい。

【提案型市民主役事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	広報 (FMたんなん夢レディオ) 事業	事業コード	2969
-----------	---------------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	222
		若者が住みたくなるまちの創造	オープンデータとITで都会的サービスが享受できるまち	データ公開、アプリ活用の推進	

PLAN (計画)	部署名	秘書広報課	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	コミュニティFM情報番組放送を活用して、市の事業や施策を広く知らせることにより、市民に市政についての関心を高め、行政への参画を促す。				
	概要	コミュニティFM情報番組放送を活用して市民へ市の施策や行事等の情報発信を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託 (全部)			
	内容	市は情報を提供し、業者が取材・放送を行う。				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	コミュニティFM放送		日	目標値	365	365	365	365	365
				実績値	365	365	365		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	FM放送聴取率		%	目標値	13	15	15	15	15
				実績値	18	20	23		
	計算根拠	アンケート		達成率 (%)	138.5	133.3	153.3		
				実数値	18/100	20/100	23/100		
			ランク	A	A	A			
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.01			
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託	0.01			
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間	0			
【単位:千円】									
事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称		
	予算額	2,601	2,652	2,465	2,487	2,650			
	決算額	2,601	2,652	2,465					

# 令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	鯖江市はものづくりのまちでラジオを聞きながら仕事をされている人が多く、政策やイベントのお知らせ、市民の活躍を聞いてもらうことで政策への理解や市民活動の活気につながる。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	一部に偏らない放送が必要である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
事業名					
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>		根拠	国・県等の補助メニューがない。		
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民が聴きたくなる魅力ある番組づくりに心がける。	

ACTION	【令和元年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【令和2年度 方向性】	<input type="text" value="事務改善"/>
	令和元年度取組み	魅力ある番組になるよう情報を委託業者に伝え、イベント会場での生放送などリスナーが興味を持ち、集客につながったり、記憶に少しでも残るような番組づくりを進めていきたい。	令和2年度計画	魅力ある番組づくりを目指し、地区イベントや防災イベントなどを会場での生放送を行うなど、聴取率が少しでも上がるような番組づくりを進めていくとともに、別途それぞれの課が契約し放送している内容も番組に組み込み、放送内容の見直しを行いたい。

【提案型市民主役事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	めがねのまちさばえ応援事業	事業コード	3421
-----------	---------------	-------	------

総合戦略	基本施策 体系	基本目標	基本施策	実施施策	222
		若者が住みたくなるまちの創造	オープンデータとITで都会的サービスが享受できるまち	データ公開、アプリ活用の推進	

PLAN (計画)	部署名	秘書広報課	開始年度	2017	終了年度	9999
	目的	「めがねのまちさばえ」を地域ブランドとして確立させていくためにフェイスブックなどSNSの登録者を「めがねのまちさばえ応援隊」として認定し、鯖江の魅力発信をお願いする。また、著名人など影響力の高い人物は、市のPRにつながる名前で「鯖江ブランド大使」に任命し、差別化を図りたい。				
	概要	フェイスブック、ツイッター、LINEなどSNSを利用し、若者や女性への情報提供を行い、めがねのまちさばえの魅力発信を拡散させたい。 また、「さばえブランド大使」は、鯖江出身者やモノづくりでのタイアップ者などを積極的かつ効率的に活用し、SNSだけでなくマスコミをうまく利用し、鯖江発信につなげていきたい。				
	法令 根拠					
実施 形態	現在	市直営				
	内容	SNSへの情報発信、めがねのまちさばえを応援する企業や団体を応援企業・団体として認定する。				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	SNS配信回数		回	目標値		12	20	20	30
				実績値		12	15		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	めがねのまちさばえ応援隊新規登録数		人	目標値		300	350	350	500
				実績値		335	738		
	計算 根拠	各SNSアカウントのアカウント数参照		達成率 (%)		111.7	210.9		
				実数値					
		ランク			A	A			
タイプ	会計	一般会計		事業 要員	正規職員	0.08			
	事業タイプ	単独事業		事業 要員	臨時・嘱託				
	経費区分	物件費		事業 要員	※所要時間	0			
【単位:千円】									
事業 費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称		
	予算額		0	50	50	50			
	決算額		0	44					

# 令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市の行事や防災情報などの情報を幅広く市民にお知らせする必要がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	公正で偏らない情報発信が必要	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	事業名		
根拠					
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> その他		根拠	LINEスタンプ販売		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	LINE等SNS登録者数を増やす		

ACTION	【令和元年度 取組み】	事務改善	【令和2年度 方向性】	事務改善
	令和元年度取組み	SNSツールを使って、市民が必要としている情報を発信し、めがねのまちさばえの魅力を発信する。また、行政だけでなく、民間と一体となってシティプロモーションを進めるため、めがねのまちさばえ応援企業・団体の認定者を獲得したい。	令和2年度計画	R1年度に構築するメディアサイトを活用し、特に若者にターゲットを絞った情報提供を行うことで、市公式SNS等の登録者数を増やし、めがねのまちさばえの魅力発信を行いたい。

【提案型市民役事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	大人ファースト鯖江めがね	事業コード	3423
-----------	--------------	-------	------

総合戦略	基本施策 体系	基本目標	基本施策	実施施策
		魅力ある雇用の創出	既存産業の高度化	地域産業の活性化

PLAN (計画)	部署名	秘書広報課	開始年度	2017	終了年度	9999
	目的	成人を迎える人たちへの記念品として鯖江産眼鏡を贈呈し、勤務先、学校などでPRしてもらう。若者が着用してくれる効果は大きいと考えられる。また、このような取り組みは「めがねのまち」ならではの取り組みであり、マスコミを通じたPR効果も期待され、「めがねのまちさばえ」の全国発信に繋がる。				
	概要	成人式の受付で参加者全員に「メイド・イン・さばえ」の眼鏡を贈呈する。成人式の最後には参加者全員が眼鏡をかけた写真を撮影し、知人、友人等にSNSを利用して最低1人には配信してもらうようにする。その配信が拡散することにより全国、世界に「めがねのまちさばえ」をPRすることが出来る。また、実際に鯖江産の眼鏡を愛用することでかけ心地やデザイン、品質の良さを知ってもらい、会社の同僚、上司、学校の友人、先生などへの眼鏡のPR効果や意見ももらえれば商品づくりの参考にもなり、「めがねのまちさばえ」としての相乗効果が期待できる。そして、大人の仲間入りをした記念の式典の日に「めがねのまち」に生まれ育ったことに感謝し、自慢できる「ふるさと鯖江」への思いも高めてもらえるような事業展開を図りたい。				
	法令根拠					
実施形態	現在	市直営				
	内容	眼鏡フレームを新成人に贈呈				

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	SNSでの発信数	人	目標値		100	100	100	100
実績値				100	100			

DO (実施)	成果指標							
	指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	福井県外での番組取り上げ数		目標値		3	3	3	3
			実績値		3	1		
	計算根拠		達成率(%)		100	33.3		
実数値								
		ランク		A	C			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.08
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称
	予算額		6,000	6,000	6,000	6,000	
	決算額		5,801	5,831			

# 令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	成人式実行委員会の要望あり	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	若者に魅力あるまちづくりを推進していく上で、鯖江しか実施できない事業であるため	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	眼鏡フレーム以外の商品の見直し等		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	F×G（ふるさと納税）を利用した事業であるため		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	まだ始めたばかりの事業であるため市民や成人式参加者に認知されていないが、事業が定着し、鯖江ならではの事業として認知度が上がれば、ふるさと教育として、成果を向上させることが出来る。		

ACTION	【令和元年度 取組み】	<input type="text" value="内容縮小"/>	【令和2年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	令和元年度取組み	市制65周年の記念すべき年であることから今年度はこれまでどおり事業を実施し、来年度からは、実行委員会と相談し、記念品を変更し、事業費を縮小したい。	令和2年度計画	シティプロモーションとして、引き続き「大人ファースト鯖江めがね」を実施し、新成人に対して鯖江のモノづくりのすばらしさの再認識とふるさと愛の醸成を図る。

【提案型市民主役事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	眼育・メイク・Make	事業コード	3505
-----------	-------------	-------	------

総合戦略	基本施策 体系	基本目標	基本施策	実施施策

PLAN(計画)	部署名	秘書広報課	開始年度	2018	終了年度	2019
	目的	子どもの目を守る取り組みである「眼育」。子どもの目の疾患は早期に発見することで治癒率も高くなり、周りの大人が気付いてあげることが早期発見につながります。目の大切さを知っていただくために鯖江の特性を生かした「ものづくり(make)」と眼鏡に似合う化粧法(メイク)を掛け合わせて、「眼育」という言葉を広げたい。				
	概要	「眼育」という言葉を広く浸透させるため、子どもがものづくりに興味を持っていただけるように鏡の破材を利用したものづくり(make)体験コーナーを設置し、女性が興味を持ってもらえるよう大手化粧品メーカーとタイアップし眼鏡をかけるときや紫外線から肌を守る化粧法(メイク)コーナーを設置し、親子や家族で「眼育」に興味を持ち、子どもの目の大切さを知ってもらうような取り組みを実施する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
内容						

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	イベントへの参加者数			目標値			200	200	
				実績値			350		
	計算根拠			達成率(%)			175		
				実数値					
				ランク			A		
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.01			
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間	0			
【単位:千円】									
事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称		
	予算額			200	200	200			
	決算額			154					

令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠		
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text"/>	根拠		
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
事業名					
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text"/>	根拠				
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text"/>	根拠			
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text"/>	根拠				

ACTION	【令和元年度 取組み】 <input type="text" value="事務改善"/>	【令和2年度 方向性】 <input type="text" value="統合"/>
	令和元年度取組み 目の健康づくりに積極的に取り組んでいる団体等へ事業を委託し、企業・団体等を巻き込んだ事業へ転換していきたい。	令和2年度計画 眼の健康、紫外線等対策、ものづくりといっためがねのまちさばえならではの取り組みを眼育SABAE事業に統合し、「眼育」を全国発信出来るように取り組んでいきたい。 眼育（めいく）SABAE（3506）に統合する。

【提案型市民役事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	眼育 (めいく) SABAE	事業コード	3506
-----------	----------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策

PLAN (計画)	部署名	秘書広報課	開始年度	2018	終了年度	9999
	目的	子どものころからの目の健康づくり、目の健康に関する意識を高めてもらうために「眼育(めいく)」を発信し、幼少期の視力不良の早期発見や目の健康推進だけでなく、眼鏡、レンズの大切さも知っていただくことを目的に事業の推進を図りたい。				
	概要	新潟医療福祉大学石井教授と連携し、「眼育」をめぐねのまちさばえから全国発信する。 ①「眼育(めいく)」をPRするための絵本作成や研修会を実施する。 ②視覚検診の充実を図り、3歳児健診だけでなく、就学前健診時にも屈折検査を導入する。 ③めぐねのまちさばえ「子ども眼育スタディ」として、スマホと近視の関連性などを研究する。 ④高齢者向け、目の健康づくり教室を開催するなど目の健康づくりに取り組む。				
	法令根拠					
実施形態	現在	市直営				
	内容					

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	目に関する研修会・勉強会・イベントの実施		回	目標値			3	3	5
				実績値			3		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	目に関する研修会・勉強会・イベントの参加者数		人	目標値			50	100	100
				実績値			50		
	計算根拠	R2年度：活動指標と成果指標にイベント参加者数を追加			達成率(%)		100		
				実数値					
			ランク			A			
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.3			
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間	0			
【単位：千円】									
事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称		
	予算額			5,430	1,478	615			
	決算額			5,135					

令和元年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠		
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠		
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	新潟医療福祉大学との業務提携のもと、3年を目途とし、研修会等を通じて、保育現場さらには保護者によって自主的に目の健康に関する取り組みが行われるよう事業を推進したい。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	現場での検査体制の充実および啓発事業が主となるため		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	引き続き、就学前の子どもを対象とした視力に関する検査体制を充実させることで、視力不良の子ども早期発見、早期治療につなげることができる。		

ACTION	【令和元年度 取組み】	<input type="text" value="内容拡大"/>	【令和2年度 方向性】	<input type="text" value="統合"/>
	令和元年度取組み	目に関する絵本の作成や研修会・勉強会を実施するなど、特に子どもの目に対する意識を高めたい。また、就学前健診に屈性検査を導入し、検査体制を強化し、目の疾患に対するチェック機能を強化したい。	令和2年度計画	研修会の実施や検査体制については、R1年度同様引き続き実施し、新たに作成した絵本を活用した保護者への意識の向上を図るとともに若い保護者のニーズに即したアプリを作成し、子どもの目に対する意識を高めたい。また、イベント会場等で「眼育・メイク・make」を実施し、認知度向上を図りたい。 眼育・メイク・Make (3505) を統合する。

【提案型市民役事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施